

令和3年度 学校だより



大原

4月号

令和3年4月12日
京都大原学院
校長 瀧本 祐一郎

ごあいさつにかえて



3月下旬、大原学院に赴任することが決まり、石飛前校長先生と打ち合わせをするために車で走った367号線は、ピンクのぼんぼりのように桜がつづく華やかな道で、新米役者がいきなり初出演の舞台で歓迎の花道を用意されたような、気恥ずかしい思いになりました。

みなさん、はじめまして。今年度から京都大原学院に赴任致しました、瀧本祐一郎（たきもとゆういちろう）です。どうぞよろしくお願ひいたします。

私は、京都市で採用されて以来、32年間中学校に勤務し、昨年度までは同じ左京区の岡崎中学校で教頭をしておりました。このたび、歴史ある京都大原学院の校長職を命じられ、大原の地にやって参りました。

石飛先生との打ち合わせでは、先生や地元のみなさんの大原学院への思いを語るその熱に圧倒されました。そしてそのときに手渡された10周年記念誌や、一貫校設立までの経緯をまとめた初代宮崎校長先生の著書を読みました。学校運営協議会の会議にも出席させていただきました。大原の地域のみなさんの地域の学校を守り抜くという覚悟のもと、しなやかでしたたかな戦略と行動力で学校と地域をつなげ、当時としては先端の形態であった「小中一貫教育校」として、見事に学校の発展存続を実現させたちからを肌で感じました。コミュニティスクール制度が導入されて17年、学校運営協議会を設置する学校は増えました。その中にあって、京都大原学院の設立から今日までの歩みは、出色的の輝きを放っています。知恵を出し合い、力を出し合い、経済的支援まで惜しまずに行って、まさに地域と学校がコミュニティとして「自分たちの地域の学校」を守り、そして新たに創り上げた、正真正銘の「コミュニティスクール」である、と感動しました。

石飛前校長先生の定年退職にあたって、みなさんが声をそろえて「次の世代の管理職や先生方に、この学校の歩んできた歴史と地域の思いをどう伝え継続していくかが重要である」とおっしゃっています。地域と学校に携わるすべての人々が、開校当時の「志」を、暗闇を照らす灯火のように大切に、絶やすことのないように受け継いでいく絶え間ない努力が必要である。そういう危機感をひしひしと感じました。

私はその先頭に立つという使命を受け取りました。それを心に刻むための言葉を探しました。なかなかぴったりの言葉は見つかりません。私は自分の心に尋ねました。自分が受け継いだのは何か。受け継がなければならないのは何か。それは「志」だと、心が答えました。私はそれを半紙に毛筆で書くことにしました。

「継志」と、書きました。辞書にはない言葉です。志を継ぐ。地域の宝であるこの学校を大切にし、存続・発展させる志を受け継ぎます。その字を、校長室の一番よく見えるところに置きました。

毎日、校長室に入ると一番にその文字を見ます。それが私の毎朝一番の仕事です。至らぬことだらけの新米校長です。みなさんどうぞよろしくお願ひ致します。



京都大原学院 校長 瀧本 祐一郎

寄稿

いろいろな花が開く新年度のスタートに

京都大学特任教授
学校運営協議会理事 小松郁夫

令和3年度のスタートです。まだまだコロナ禍ですが、新学習指導要領が昨年度から小学校で、そして今年度は中学校で本格実施されます。ほぼ10年に一度の本格的改訂です。子どもたちは、先行き不透明で変化の激しい社会をたくましく生き抜いていかなければいけません。学校と家庭や地域社会が上手に連携して、新しい教育をみんなで一緒に創っていけたら素晴らしいと思います。

スタート月の4月の異称は卯月（うづき）。十二支の卯の月、つまり4番目の月、あるいは「苗植月（なえうえづき）」が転じたものともいわれます。他に、卯の花が咲く頃の月、という説もあります。英語の4月はApril。語源は諸説あるようですが、国立天文台暦計算室の解説では、ラテン語のAprilisが語源で、女神Aphroditeあるいは（つぼみが）開くという意味のaperitに由来する、とされています。アприリスは開花の月という意味で、草木が芽吹き花々が開く春の季節ということです。別の説のギリシャ神話の女神アフロディテは、愛と美の女神として知られています。子どもたちの才能や可能性が花開くスタートになればよいですね。

「一人一台端末」を掲げたGIGAスクールも新年度から本格実施となります。GIGA（ギガ）はGlobal and Innovation Gateway for Allの略です。その学びは「グローバル」で「イノベーション」とならなければなりません。単にタブレットやパソコンを使いこなせるようになればよい、というものではないと思います。教職員と保護者、地域住民が協働して考え、実践していかないと未来の学びは創造できないと思います。

さらに、文部科学省の中央教育審議会答申（1月26日）では、「個別最適な学び」と「協働的な学び」が重視されました。この2つのことは、どちらかではなく、どちらも一緒に目指すべき学びであり、子供が主体となりつつ、彼らを取り巻くすべての大人が「協働」して保障していかないと身に付かない学びだと思います。素晴らしい1年になりますように。

令和3年度 教職員紹介 よろしくお願いします

校長	瀧本祐一郎	育成担任	西尾直子	養護教諭	早田早紀
教頭	高橋佳久	7年担任 英語	丸田信宏	栄養教諭	岡田明美
教頭	中島由美子	8年担任 英語	皆川亮太	育成支援員	雜賀卓三
教務・9年担任数学		5年副担 国語	岩見洋一郎	校務支援員	西岡花歩
	藤井 亮	6年副担 保体	野口治久	事務職員	川島千春
教務・1~4年副担		7年副担 数学	丸橋彩奈	事務職員	高野祐子
	石見智子	8年副担 理科	牧野茂樹	管理用務員	田口好幸
1年担任	藤田ルミ	9年副担 社会	橋本笑花	管理用務員	森岡 靖
2年担任	花澤 薫	理科	田中正明	給食調理員	井上 隆
3年担任	安井秋人	音楽	服部啓子	スクールカウンセラー	
4年担任	福島 大	美術	瀬々倉和恵		大西正美
5年担任	中臺達也	技術	寶光井清志	学校司書	片桐美紀
6年担任	中西琢哉	家庭	佐々木ひとみ		

教職員着任式、始業式・ブロック進級式4月6日(火) 入学式4月7日(水)

学院生が進級の喜びを満面に浮かべながら登校し、新学期が始まりました。始業式では、学校長から「“きく”にはどんな“きく”がありますか?いろいろな意味がありますね。私は大原初心者ですから、みんなにたくさん“きく”と思います。みんなも人にいっぱい“きいて”ください。」という話がありました。ブロック進級式では、各ブロック代表の学院生3名が「リーダーとして、みんなをリードして頑張ります。」など、頼もしいしっかりとした決意を述べました。



入学式では、1年生12名を迎えるました。コロナウイルス感染防止のために、学院生全員で歓迎の歌を歌うことはできませんでしたが、2年生と児童生徒会長が、学院生の代表として、お祝いの気持ちを込めてお迎えのことばを述べました。少し緊張気味の1年生でしたが、学校長から名前を呼ばれると、元気のいい声で返事をしました。1年生から9年生が揃い、いよいよ新年度がスタートです！



授業参観・学級懇談会 4月16日(金)

4月16日(金)5・6校時に授業参観・懇談会を行います。子どもたちが、生き生きと活動する様子を、ぜひ、参観いただきますようお願いします。当日、12:20からPTA制服リサイクルバザー、15:30から体操服販売を行います。是非、ご来校ください。

家庭訪問を実施します 4月26日(月)～28日(水)

各ご家庭への訪問日時については、後日、担任よりご連絡いたします。短時間の訪問になりますが、充実した時間になりますよう、ご協力よろしくお願ひいたします。



マスク着用・スリッパ(上靴)ご持参のお願い

学校行事等で学校にお越しの際には、新型コロナウイルス感染防止のためマスクを着用してください。また、各自スリッパ(上靴)をご持参いただいております。ご不便をおかけしますが、ご準備よろしくお願ひいたします。



「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子さんが、市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由により、お困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。(新一年生で入学前に申込みをされた方は、再度申し込む必要はありません。) また、育成学級に在籍しているお子さんのご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障がいがあるお子さんのご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する制度も設けています。申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。

※今年度も新型コロナウイルス感染症の影響に伴う失業や給料の激減等、経済的な理由でお困りの場合は、経済状況の悪化がわかるものをご提出いただくこと等により認定できる場合があります。まずは、学校にご相談ください。

大原のゆとりある心を 自信をもって伝えられる子に！



令和3年度

4月行事予定



日	曜	学校行事・PTA・地域・保健行事など	
1	木	春季休業（～5日まで）	
2	金		
3	土		
4	日		
5	月		26日(月)は、4月の諸費振替日です。 ご入金よろしくお願いします。 28日(水)に、PTA古紙回収を行います。
6	火	着任式・始業式・ブロック進級式	
7	水	入学式（10：30～）	
8	木	児童生徒会説明会 町別児童会 集団下校（1～9年12：20）部活動なし	
9	金	新体力テスト（5～9年）集団下校（1～4年）	身体計測（5～9年）
10	土		
11	日		
12	月	給食開始 部活動集会	放課後まなび開校式
13	火		身体計測・視力検査（3・4年）
14	水	合同部活動	身体計測（1・2年）
15	木	専門委員会 学校安全の日	
16	金	授業参観・学級懇談会	
17	土		
18	日		
19	月		PTA運営委員会 視力検査（1・2年）
20	火		検尿
21	水	巡回文庫 合同部活動	検尿 眼科検診
22	木	クラブ活動	
23	金	朝会（認証式、春体激励会）	26～28日 1～4年13:30下校 5～9年木曜5校時 です
24	土		
25	日		
26	月	家庭訪問	諸費引落日
27	火	家庭訪問 交通安全教室（1・4・5年）	内科検診（6～9年）修学旅行前健康相談
28	水	家庭訪問 合同部活動	古紙回収
29	木	昭和の日	
30	金	科学センター学習（5～9年）	聴力検査（1～3年）
5月の主な予定		20（木）1年生を迎える会 21（金）田植え（5～7年）（予備日25日） 27（木）全国学力・学習状況調査	
10（月）～12（水）修学旅行 19（水）大原大掃除（予備日26日）			